



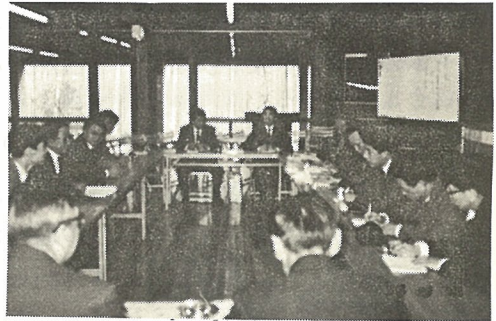
あたらき大地

1986年 3月号 NO. 13

“ウッドリーム”の昭和61年度事業が決まる

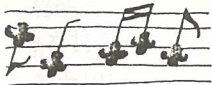
去る1月10日にウッドリーム企画委員会が開催され各委員の活発な議論と綿密な検討のもとに、61年度の運営事業計画が決定された。

当センター2階展示場の企画展示については、第1回の『集成材の世界』に続いて、『内地材の世界』というタイトルで4月実施に向けて目下準備がすすめられている。内地材はいかにすばらしいか、内地材はいかにたくさんあるか、内地材についてはこれだけの誤解があるというような事をメインテーマに充実した興味深い企画展示になる予定です。



(ウッドリーム企画委員会)

この『内地材の世界』には、関係者の間に大きな期待が寄せられている。又、予てより準備をすすめていた木のふれあいサークル仮称『ウッドリーム友の会』もいよいよ4月1日より発足する運びとなり、4月19日には、木のふれあい旅行として64年、68年遷宮の用材が貯材されている伊勢神宮へのツアーが企画されている。

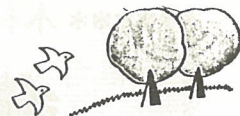


記



開催日	行 事	開催日	行 事
S 61. 3. 2	セミナー	S 61. 9.	展示企業木材知識講習会
3. 19	展示企業木材知識講習会	10.	木の文化講演会
3. 27	元建設省住宅局長松谷蒼一郎氏の「住まいの未来像」講演会	11.	講演会
4. 19	伊勢神宮見学	S 62. 2.	展示企業木材知識講習会
5. 21	展示企業木材知識講習会	3.	”
6.	1周年記念講演会	4.	”
7.	講演会「木と健康」	5.	友の会旅行(ウッドリーム富山他)
8.	子供木工教室		

<理事会の議事録から>



1. 昭和61年度の組合運営方針に関して

昭和61年度より組合の運営方針を決めるのに適当なテーマを定め、綱領を作成して全組合員に周知徹底することになり、そのテーマとして、「協調」、「親和」、「飛翔」……など22の用語の中から全組合員の選択（アンケート）によって決めることになった。

2. 組合所有地“Bグラウンド”の賃貸利用について

現在、組合の遊休地で、2年後は駐車場に利用を予定しているBグラウンドの土地（1,146坪）を61年2月から2年間、組合員の南北木材㈱を通じて建設業者㈱亀田組（大阪市）の資材置場として賃貸することになった。



3. ウッドリーム大阪の昭和61年度事業の企画について

ウッドリーム企画委員会で策定された昭和61年度事業の企画（内容は別項“ウッドリームの61年度事業が決まる”を参照）について原案どおり決められた。

4. ウッドリーム評議委員会（仮称）の結成について

ウッドリームの事業を有効適切に運営していくために外部の有識者を顧問に委嘱し、第三者の立場からウッドリームの運営に支援協力してもらうための評議委員会を結成することになった。発足はこの4月からの予定で、3月中にその人選を行うことになっている。



5. 団地内の町名変更に伴う新住居表示の新聞広告について

本年2月10日より木材団地内の町名が木材の街にふさわしく、「木材通1～4丁目……」と変更されたのを機会に、PRを兼ねて木材新聞（7社）に全組合員の新しい住居表示を広告することになった。

6. 木材乾燥工場用地の一部の駐車場利用について

木材乾燥工場用地のうち余裕地として約400坪程度を有効利用することが検討されていたが、組合員の駐車難解消の一助とするため、組合員向けの駐車場として利用することになり、用地整備の上、1台当り月額2,500円で賃貸することになった。



7. 狼谷住宅地の分譲について

組合で造成した狼谷住宅地については既に15区画を分譲済であるが、残る10区画のうち4区画については、61年3月末までに3.3㎡当り336,000円の価格で分譲することになった。

なお今回分譲する土地については、造成して2カ年を経過しているが凹個所を埋めて造成した関係上、建物を建築する際には基礎の補強をするのが無難であるという専門家の意見から、この点を配慮して通常の基礎工事費と布基礎による工事費との差額約20万円の費用を組合が負担することにし、従って建築の際にその分を返却することに決めた。

【組合員企業の紹介シリーズ】『うちの会社』

〔その13〕 協和産業株式会社 社長 稲川 當 紘



当社は昭和21年5月に創業、昭和23年11月、資本金50万円で大阪市南区末吉橋で協和産業㈱を設立と同時に岡山、大川、今治各営業所を開設し、営業活動を開始致しました。昭和31年5月、三井ハンガーボードを販売開始し、その後本社を始め、各営業所の開設及び新築移転により、現在に至ります。現在、東は東京から西は福岡に至る10営業所があります。

当団地にお世話になっている南営業所は、昭和48年4月に営業所を開設致しました。しかし、開設当時は当団地より少し離れたところに位置し、準会員の形でお世話になっておりましたが、昨年、中川理事長、丸八木材㈱様のお世話で現敷地に新築移転することができました。当団地内での南営業所は、木材店、新建材店に合板、新建材、住宅機器、家電、OA機器等のルートセールスを致しております。社員一同一体となって「前進」をテーマに頑張っていくつもりでございます。何卒よろしく御指導、御鞭撻下さいますようお願い申し上げます。



“木栄会” だより

★ 第5回団地内事業所見学会を実施

当会、情報交流委員会の定例事業である会社見学会が、去る2月21日(金)午後1時より実施された。当日は、快晴に恵まれたが風の冷たい一日になり、熱心な会員16名余りが永大産業㈱・㈱紅中・南北木材㈱・中畑木材㈱・大平林業㈱の5社をそれぞれ見学した。

この企画は、この3月と5月の2回でスケジュールの全部をこなし、団地内組合員事業所の見学が一巡することになるが、当委員会では引き続き会員相互の情報交流に役立つための新しい企画が検討されている。



【日頃の心がまえ】…… その2

- (1) 思ったつらすぐ連絡
- (2) 人間関係を伴わない仕事はない。
- (3) 消極的な姿勢が仕事を退屈にする。



“ウッドリーム”だより



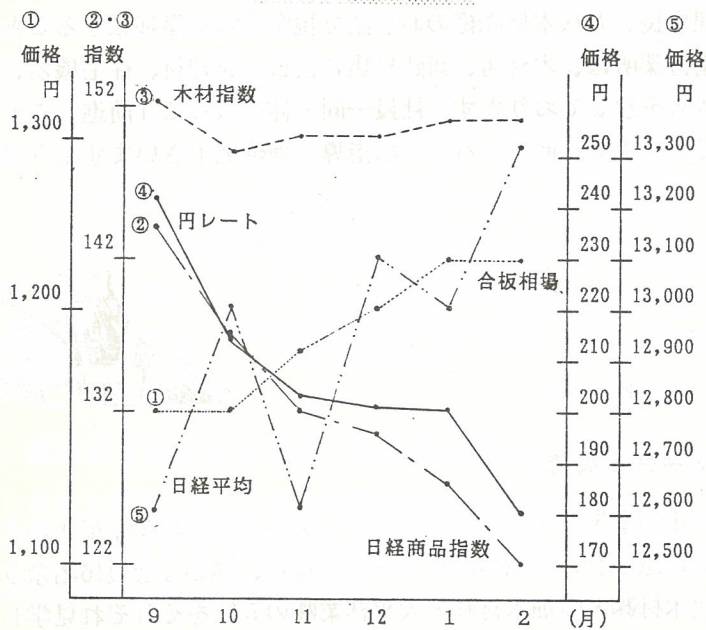
★ 大阪商議木材部会の一行がウッドリーム大阪を見学

大阪商工会議所木材部会（村上欽二会長）は去る2月3日、部会員約40名が当団地を訪れ、ウッドリーム大阪の見学がなされました。日頃木材に親しんでいる見学者も、建物の随所にみられるユニークな木の使い方に強い関心を示していました。

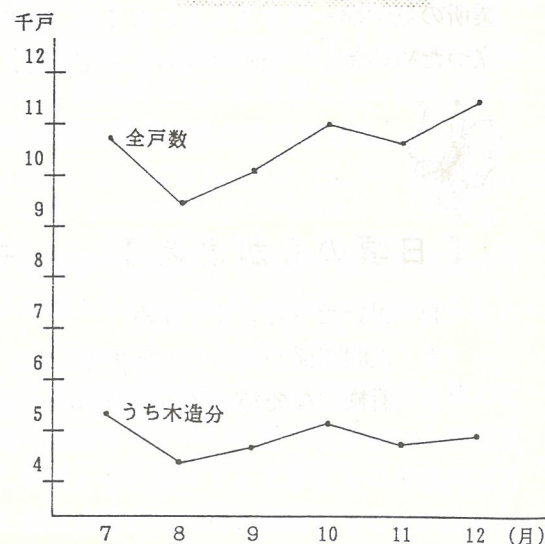
★ 販売コーナーより

販売コーナークラフト商品について組合員の皆様には、1割引にて販売することになりましたのでご進物・記念品等に、どうぞお気軽にご利用下さい。

市況情報



住宅着工戸数



『ちょっと一言』



株式会社 高島屋工作所 松尾正敏

昨年はウッドリームの完成やウッドフェアの催しと活潑的な年でした。その成果として、木材工場団地組合を広く地域住民や企業の方々が熟知して下さった事が、今後の団地組合やその企業の発展に寄与するものと推察します。幸にして3月には新しい組合企業のパンフレットが完成されますので、これを機会に組合として関連企業や公共事業にPRを行い、一層の活性化を推進し、組合と各企業の相互啓発を發揮すべきではないでしょうか。化成品時代から木製品時代に指向し、木製品伝統の真価が再認識されつつある今日、企業努力と組合員の総力の結集による木材の街に相応しい工場団地組合を期待します。

組合にお世話になり3年を経過しました。木栄会の企業研修見学会で他社企業の業務内容も感知することが出来ました。これからも一層親近感を重視し組合員の親睦に努める次第です。

私の趣味はスポーツ ①水泳 ②剣道 ③卓球 ④ゴルフ? 自己の健康管理のためのスポーツ。信条は顧客のニーズに即応できる商品創り。



【組合事務局だより】

★ 全経連（全国経済事業協同組合連合会）ローンのおすゝめ

自動車（乗用車、トラック、フォークリフト）や機械類（一般機械、事務機器など）を購入する場合のローンを、格安な割賦手数料（金利）であっせんしておりますので、どうぞご利用下さい。

詳細は組合事務局（花井）まで。



★ 木乾工場の一部に駐車場を新設

このたび木材乾燥工場の一部を組合員各社の乗用車駐車場として賃貸することになり、その利用希望者を募ったところ約30台の応募があり、近く開設の運びとなりました。団地内整備の一助となれば幸いです。

★ 三階建木造建築委員会が発足

既報の通り、当組合では木造三階建住宅の建築をいろんな角度から検討していますが、このたび大阪府庁の農林部と建築部にも職員3名を委員として委嘱し、より前向きに検討をする事になりました。

第一回の委員会を去る2月6日組合会館で開催し、熱心な討議の結果、構造設計基準の問題について今後これを打開していく施策を検討する事になりました。狼谷住宅に、木造の三階建住宅が完成するのも間近いものと思われます。



★ Q C ビデオ教育会について

組合員の皆様から希望が出ているQC教育ビデオライブラリーの貸出規定及びその要領が決まりました。

これを機会に、『木材団地QC教育会』を発足させ、会員が各々自社にマッチした、QC教育の実施に取り組んでいただきます。未だ、会員に未加入の方は、是非ご検討下さい。

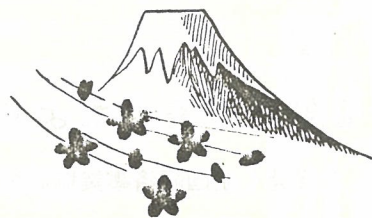
この件についてのお問い合わせは、組合事務局（担当 牧山）まで。

★ 緑化パイロット工事の竣工について

去る11月より着工していた団地中央通りの緑化工事が、いよいよ完成間近になりました。バス停留所も木の街にふさわしいデザインで整備され、団地のメイン通りとして相応しい通りに生まれかわります。

なお、竣工式は来る3月25日に大阪府庁及び美原町など関係先を招いて、工事の完成を祝う予定にしております。

また、この緑化工事、住居表示の実施を契機に、本年4月以降団地内の環境整備を強力に進めていくことになっています。



【 編 集 メ モ 】

去る2月10日より木材の街にふさわしく、又親しみやすい名称“木材通”と町名が変更されました。この“あたらしい大地”も、より一層親しまれる情報紙にするため、皆様からのご意見・ご要望等をどしどしお寄せ下さい。

又、前号より新しくもうけました“告知板”のコーナーの記事も随時募集しておりますので、どうぞご利用下さい。

企業を守る損害保険のことなら
(株) 大阪木材団地サービスへ

各種 火災・自動車・傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町木材通四丁目1番1号

大阪木材工場団地協同組合内 tel 0723-61-2670~1